

学びの多様化学校の設置

学校に行きづらい、学校に行くことができない生徒の実態に配慮した特別の教育課程を提供し、当該生徒の学びの環境を整えるため、市では新たに学びの多様化学校を設置するとしています。

- 対象は中学生、1学年6～8人程度
- 閉校する諏訪小学校を活用する
- 雄志中学校の分校とする
- 令和8年4月から生徒受入開始

■ 議員のQ&市のA ■

Q 設置場所を諏訪小学校とした理由は？

A 閉校した学校の中で比較的新しく、市域全体から通学しやすいためである。



令和7年3月に閉校する諏訪小学校

子ども計画（案）の策定



令和5年4月に施行した子ども基本法の中で、市町村は、子ども計画の策定に努めることとされました。当市では、子ども・子育て支援総合計画の計画期間終了に合わせ、子ども・若者、子育て施策の総合的な指針として、子ども計画が策定されます。

- 基本理念：みんなで育むこどもの笑顔・輝く未来
- 計画期間：令和7～11年度（5年間）

■ 議員のQ&市のA ■

Q 子育て家庭の経済的負担の軽減は、すべての家庭を対象とすべきでは？

A 子育て家庭全般に対する支援については、児童手当拡充等に対応する。

- 議員／基本施策の子育て家庭の経済負担の軽減について、困窮層等に焦点が絞られているが、子育てをするすべての家庭を支援すべきではないか。
- 子ども・子育て部／アンケートや聞き取りの中で困窮層への支援の要望が多い。今後も継続して、適切な支援内容を検討していく。

■ 議員のQ&市のA ■

Q 今回の災害を踏まえた地域防災計画の見直しスケジュールは？

A 令和7年3月に県の計画が改定されるので、市の計画は令和7年度中に見直す。

能登半島地震の検証

能登半島地震の検証結果と今後の取組について報告を受けました。



津波の被害を受けた郷津海岸



国道8号茶屋ヶ原地先の土砂崩落現場

12月定例会では9件の調査を行いました。調査を今後も継続するものと、今回で終了したものがあります。

総務	地方創生の取組状況について	継続
	上越市犯罪被害者等支援条例（案）について	終了
	令和6年能登半島地震 津波災害対応の検証について	終了
厚生	上越市子ども計画（案）の策定について	終了
	上越地域医療センター病院基本計画の見直しについて	終了
	上越市一般廃棄物処理基本計画の策定について	終了
農政建設	上越市道路整備計画の策定について	終了
	上越市消融雪施設整備計画の策定について	終了
文教経済	学びの多様化学校（いわゆる不登校特例校）の設置等の検討について	継続



所管事務調査

所管事務調査ってなんですか？
常任委員会が市の事務に関する調査を行うことです。

上越地域医療センター病院基本計画の見直し

老朽化した上越地域医療センター病院を令和11年度末までに建て替えるとしていましたが、センター病院の経営見通しや地域医療構想に係る議論の動向などを総合的に勘案し、2年先送りすることとされました。

■ 議員のQ&市のA ■

Q なぜ延期の判断がこの時期になったのか？

予算編成等の過程で、人件費等の高騰が著しく

A 改築に投資できる資金的余裕が見込めないと判断したため。

Q 診療報酬が少ないことが経営悪化の一因なので、国に支援を要望すべきでは？

A 診療報酬の改定を国に要望している。



上越地域医療センター病院

議員のQ&市のA

所管事務調査
議会はココに注目！

地方創生の取組状況

上越市まち・ひと・しごと創生長期ビジョンが改定、第3期総合戦略が策定されます。

- 長期ビジョン（令和7年改訂版）
当市の人口の現状を分析し、目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示すもの。
- 第3期総合戦略
当市における「まち・ひと・しごと創生」に向けた目標、取組の方向性、具体的事業及び施策を総合的かつ計画的に実施するために必要な事項をとりまとめたもの。

■ 議員のQ&市のA ■

Q 地方創生に取り組む上で市は何を最終目標にしているのか？

A 若者・子育て世代にとって「選ばれるまち」「住み続けたいまち」を実現することである。